

平成 25 年 3 月度第 2 回わが街つくる会定例会議事録

日時：‘13-3-21（木）19：30～21：05

場所：平野市民センター会議室

出席者：橋本、雨宮、奥村、堀井、中井、杉中、杉本、川上、戸所、竹吉、乾、  
大津市) 江畑、中島 以上 14 名

議事内容：(司会：戸所)

1. 今日の一言（戸所）

日本の人口は 2005 年をピークに減少を続け、50 年後には 9 千万人と予測されている。人口減少と高齢化社会は確実な未来であり、暗さのイメージが付きまとう。こうした中、平野を明るい未来にすべく我々はどうしたらよいか。私は「わが街つくる会」のビジョンが街の未来をリードすると信じている。膳所駅の来訪者に対するサービス機能強化や、ときめき坂を歩行者にやさしい通りにして行く等各種施策の実現に向けて取り組みたいと思っている。

2. 大津市からの報告

膳所駅周辺整備事業関連では自治会館、交番等の解体工事が順調に進んでおり、3 月 27 日には関係者の出席を得て起工式を行う運びである。地元要望については、連絡協議会より正式申し入れを受けて詳細設計に取り入れたいと考えている。

3. 膳所駅周辺整備事業第 4 回連絡協議会報告（堀井）

3 月 12 日、大津市の出席を得て開催された連絡協議会の内容について報告があった。（関係者には議事録が配布されている。）本協議会で大津市に行った主な要望は以下の通り。

① 正面駅舎階段へ上りに加えて、下りエスカレーターの設置。

② 北側駅前広場からの車の出入り口を 2 か所とすること。

その他、橋上駅舎内への観光案内所の設置等多くの要望が出されているが、これらは連絡協議会名で大津市に正式に要望書として提出の予定。なお、大津市より、平野市民センターの建設に関し、25 年に調査予算を計上したこと、26 年に基本設計、27 年に建設設計、28 年に建設とのスケジュールが報告された。建設候補地は駅前駐車場。

4. JR 西日本グループ中期経営計画 2017 について

資料によると、グループは中計で「地域共生企業」となることを謳い、2017 年の到達目標として、シニア層の観光利用者数 10%増や北陸新幹線開業効果の最大化等をあげている。さらに駅ビル開発（高槻、甲子園口、

膳所) への取り組みも記載があり、膳所駅の変貌も期待される。

#### 5. 平野街づくりプロジェクトについて (乾)

- ・「われら平野探偵団」の団員募集

チラシ 7000 枚を印刷。自治連経由全戸配布し団員確保を図る。

別途、個別スカウトも行い、まず 3 人 (西部鉄夫、尾中克行、植田正雄各氏) を確保した。

- ・「平野を知る」ミニコミ誌発行費用の確保

1 回当たり 5 万円、年間 30 万円程度の経費がかかる。広告料での運営を基本とするので、広告主の確保が重要なポイントなる。今後準備会議等で戦略を練る。

- ・ミニコミ誌の発刊

7 月の第 1 号発刊に向けて、今後編集会議を繰り返し、特集記事の内容等を検討して行く。また、2 号以降の企画等についても知恵を絞り動きを活発化させる。

#### 6. その他

- ・大津市防災研修会参加報告 (橋本)

災害時には先ず自分の生命を守ることを最優先、自助⇒共助⇒公助で対応すること、3・3・3の法則を守ること等研修報告があった。

- ・花壇整備 (竹吉)

3 月 22 日 (土) 10:00 より草ぬき、花植を実施するので協力を願う。

#### 7. 次回定例会の開催について

4 月 4 日 (木) 19:30～、於) 平野市民センター会議室。

以上 (乾)